

ものづくりの様子とカプカプ作品展

◆ ひかりが丘



今年度も日々の制作やミロコさんのワークショップを通して描く事、作る事の楽しさを感じながら素敵な作品を生み出してきました！楽しむことの空気と場を大切にしながら来年度も様々な事にチャレンジしていきたいと思います！

◆ 竹山



今年は、「みんなで作る！」を強化したいと思います。個々の作品を楽しく作ることも、もちろん継続しつつ、皆で協力し一つの大きい作品をつくることに力を入れたいと思います。

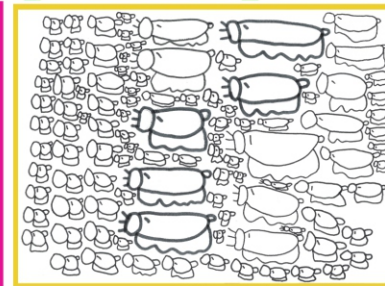
◆ 川和



お客さん呼んで人形づくりワークショップにも挑戦しました。来年度は川和の節目の年！川和から生まれた今までの作品たちを振り返りつつ楽しめるような企画を予定しております！



蛙川菜由さん(ひかりが丘)



頭金芳樹さん(川和)



黒瀧勝さん(ひかりが丘)



カプカプ竹山 共同制作作品



カプカプ竹山 共同制作作品



二宮彩さん(川和)



中原真波さん(ひかりが丘)



成田美加さん(ひかりが丘)



鶴見佑太さん(川和)



馬上美姫さん(ひかりが丘)





こんにちは、事務局の志賀です。カプカプが生活介護に移行する直前の2017年11月に事務ボランティアとして、来カプしたのをきっかけに、2019年4月にカプカプ初の事務職員として入職しました。カプカプはメンバー一人ひとりに寄り添うとともに、陽気におもしろがる度量があり、私の福祉のイメージが変わりました。事務局としては、そんなメンバーを支援する凄腕スタッフを後ろから支える黒子として日々精進していきます。よろしくお願いします。



「（恐る恐る）カプカプでサビ管の募集があるのだけど、応募してもいいかな？」と私。「いいけど…夏のボーナスもらってからにしてね」と妻。こんな緊張感漂う家族会議を乗り越え、どうにかこうにか入職を果たしました海老原克憲です。早いもので、もうじき1年。クッキーを焼いて、段ボールを切って、卵を買いに行っ、塗料を塗って…。2年目もよろしくお願いいたします。



2020年度 カプカプ竹山は、そして日本は、、、

待ちに待った（そうでもない方も）オリンピック・パラリンピックイヤーを迎えて、楽しい一年になりそうだと、浮き浮きしていたのは、ついこの間のはずなのに・・・



すっかりそんな気も失せる今日この頃、子供心に大人は何をしているのかと不思議な気持ちで、母とトイレトペーパーを買いに並んだ記憶のある世代は、再び、トイレトペーパーがない、マスクがない、ついでに消毒薬もない、ないない尽くしの日が来ようとは、想像だにしておりませんでした。



そうはいってもすでに2020年はスタートし、私たちの毎日が続いているのです。そう、昨年からはまったクッキー作りも順調に、日々計量、生地作り、焼き、袋詰めとメンバーとスタッフは、奮闘しております。おかげさまで、パウンドケーキとともにカプカプ竹山の主力商品となり、地域の方にも徐々に浸透し、時には品切れなんてことも。リピーターの皆様ありがとうございます。まだ口にされていない方は、これを機会に、是非一度「買って」ください。



諸般の事情で材料のマーガリンが新しくなり、再度試作・試食を重ねるなんてハプニングもありましたが、むしろ香料・添加物がなくなったうえ、仕上がりが良くなる棚ぼたなんかもあり、実は今年は意外と良い年なんじゃないかとも、能天気と思うのです。そんな小さな勘違いの積み重ねが、気持ちを楽にして、大きな不安を解消したり、なんてことがあるといいですね。

品不足の不便さも、今迄の生活のありがたみを感じる機会とし、無いものは自分で作るという楽しみに変え、譲り合ったり、助け合ったりと、終わってみたら、まあまあいい一年だったなあと言えるように過ごしてみたいです。

ね、日本の皆さま！

